

学校長通信 No.24

今年やりたいことは（3 学期始業式 式辞）

新年あけましておめでとうございます。みんな良い新年を迎えることが出来たでしょうか。毎年、年頭にあって今年という一年をどんな一年にしようかと考える人は多いと思いますが、私もいつも考えています。本当はもうちょっと前から考えていますから、お正月を区切りにしてまとめているという感じでしょうか。そこで今日は「この一年、日根野高校がどう頑張るか」ということについてお話したいと思います。

まず、なんといっても今年を一番特徴づけることは、日根野高校が創立 30 周年を迎えるということだと思います。1986 年に生まれた日根野高校は今年 11 月で満 30 歳となります。11 月だからと言って 3 年生には関係ないということではないですよ。卒業生も含めてみんなが参加できるイベントで盛り上がりたいと思っていますからね。詳しいことはまだ計画中ですが、ちょっとだけお話しておこうと思います。まず、日程は 11 月 18 日、場所は泉の森ホールです。式典にはたくさんの来賓の方をご招待するつもりですが、日根野高校に関係するあるいは関係していた人は誰でも参加できる集まりです。詳しくは、改めて学校ホームページでお伝えしていきますので注意して見てみてください。

どんなことをやるかという、式典そのものは入学式や卒業式みたいに、厳粛にきっちりやりたいと思います。ここは緩くやるところではないので、みんなも服装から姿勢からすべてカーブフォーマルで大人な態度で集まった人を驚かせて欲しいと思います。式典後は少し休憩を入れてから、大阪市音楽団さんにきていただいて演奏していただきます。特に今回は、日根野高校の校歌にスポットをあててカッコよく編曲してもらったり演奏してもらったりして、全員で日根野リスペクト・日根野プライドの持てる楽しい時間にしていきたいと思っています。この企画は、これから生徒・教員全体で一人でも多くの生徒が参加できる楽しいものに作り上げていきたいと思っています。生徒会、クラブ、有志なんでもありで企画をまとめあげていきたいので、みんなで楽しくワイワイ言いながら頑張りましょう。

次にやりたいこととして、やっぱり勉強です。去年よりもみんなの勉強時間は増えてきていますので、この感じでいいのですが、まだまだ時間の使い方がもったいない。うちの生徒はもっとやれます。去年の今頃も言いましたが、一日のどの時間にどこでどんな勉強をするかをもう一度整理してほしいと思います。ひとりでやるのが苦手なら、友達と一緒に学校の自習室・キャリアガイダンスセンター・図書室をもつ

と もっと使ってほしいと思います。話をまとめますと、30周年や文化祭・体育祭みたいな学校行事、クラブ活動に真剣に取り組む。これは絶対みんなの人間的な魅力の大幅アップにつながります。同時に一日2時間以上必ず勉強する。これは必ずみんなの人生の選択肢を大幅に広げます。去年の体育祭のテーマを思い出してください。一所懸命。自分にとってのポイントを押さえて一所懸命になる。これは頑張りがいのあることです。人間の能力差は絶対にあります。言う程大きくはありませんので、人生の決め手は一所懸命になれるかどうかだけかもしれません。「一所懸命になったもん勝ち」そういうことになると思います。